

## ⑧ 河原の植物

- 1 子どもたちに伝えたいこと
  - ・植物の観察を通して自然環境に親しむ。
  - ・河原と植物の関わりについて知る。
- 2 実施時期：4月～10月
- 3 実施場所：河川敷
- 4 対象学年：中学年～高学年
- 5 関連教科：総合、理科
- 6 時数：2時限
- 7 事前準備
  - ・河川管理者への申請（必要な場合）
  - ・フィールドの下見
  - ・服装（長袖・長ズボン・帽子）などの準備の指導
  - ・植物について事前学習
  - ・班分け
  - ・河原にみられる代表的な植物などの資料の作成・印刷
- 8 当日
  - (1) 準備する材料や道具
    - 学校：印刷した資料、筆記用具
    - どんぐりクラブ：図鑑、ボランティア袋（ゴミ拾い用）
  - (2) 授業の流れ
    - ① あいさつ・資料の配布
    - ② 河原と植物の話、見つけ方
    - ③ 植物の観察
      - ・班ごとに分かれて植物を探す。
      - ・資料にあった植物を見つけて印をつける。
    - ④ まとめ、発表
      - ・班ごとに整理し、どんな植物を見つけたか発表する。
      - ・なにか気づいたことを発表する。
      - ・子どもが気づかなかったことなどを付け加える。
      - ・帰化植物（外来種）と在来植物の話をする。
    - ⑤ 終わりのあいさつ



<カワラケツメイ>



<オギ>



<オオブタクサ（外来種）>